

## 第4期 事業計画

(2018年12月1日～2019年11月30日)

公益財団法人お金をまわそう基金

## 1. 事業の目的（定款第3条）

助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

## 2. 今期事業の重要項目

- (1) 団体等への助成を拡充するために、寄附募集、周知・PR、および仕組みづくりの強化を図り、支援者並びに寄附金の増加に積極的に取り組む。
- (2) 支援者等の増加においても、少人数による顧客管理ができる体制の構築をする。

## 3. 今期のチーム別方針

### (1) 助成

- ・より良い世の中づくりをするための課題に取り組む団体等を発掘するため、周知・PR活動をする。
- ・助成管理業務（募集・申請・選考等）の見直しと効率化のための検討をする。（来期以降に検討内容の実施）

### (2) ファンドレイジング

#### <個人向け寄附募集活動>

- ・継続的な助成を実現させるため、定期的な寄附を増加させる。
- ・ポイント寄附や寄附つき商品などを提供している企業へアプローチし、寄附手段を拡充させる。
- ・助成先団体へ必要に応じてファンドレイジングを提案し、計画的に協力して寄附を増加させる。
- ・当法人ウェブサイトについて、より寄附に特化したものへとリニューアルする。

#### <大口寄附者向け募集活動>

- ・企業への対面営業やアプローチ活動をする。
- ・他団体等の助成金や委託金の募集について情報を集め、当法人と方針等が一致するものがあれば応募する。
- ・遺贈の獲得のため、ウェブサイトのコンテンツ追加および問い合わせへの適切な応対ができるよう資料を整備し、社員教育を強化する。

<セミナー・体験活動>

- ・支援者が助成先の事業を確認および体験するためのセミナーや体験活動を企画し実施する。
- ・寄附文化を根付かせるために、寄附に関するセミナーを企画し実施する。

<広報活動>

- ・インターネットおよび SNS の広告を利用し、寄附募集、助成先募集およびセミナー等のイベント企画を告知する。
- ・ウェブサイトおよび SNS により活動内容等の情報発信し、支援者が継続的に活動内容を確認できるようにする。

(3) 法人運営、顧客管理

- ・顧客管理について、自社システムの構築は停止し、市販されている CRM へ移行する。

(4) 人事

- ・助成管理業務にかかる必要な人員を採用する。
- ・ファンドレイジングにかかる業務について、成果を上げることのできる人材を積極的に採用する。
- ・法人運営（経理、労務管理、総務、コンプライアンス）および顧客管理業務について、可能な限りシステム化し少人数で運営できる体制を構築する。

以 上